

レースっていいよね

第27回 「アウトサイドドライバー列伝 PART 2 岡部一氏」の巻

何度かこのHPにも登場している岡部氏の登場となった。

「岡部氏ってドライバーなのか？」と、ふと考えこんだが、過去には確かにレーサーだった事もある。じゃあ「今後はその予定は無いのか？」と聞かれると答えに窮する。その可能性は「無きにしても有らず」だ。

私の持つ岡部氏のイメージはドライバーというよりマシニングの「オペレータ」がピッタリ来る。それはウエストレーシングカーズで機械加工特にマザックのマシニングを操っていたからに過ぎない。

しかし、かつて大昔には御殿場に幽閉され、またFISCOを走っていたと言うし、ウエストでも社員の傍ら現実に私の前でドライバーだった事実も目撃している。

確か当時FJとF4を所有していたし、しかもそのF4というのは一時期ちょっとした話題を呼び、「レーシングオン」誌や、何故か「航空ファン」誌にも取り上げられた経歴がある。というのも、その塗装に理由がある。岡部氏は、F4をゼロ戦(台南航空隊だけ?)にしてしまったことだ。

しかもヘルメットまで日章旗になっていた。当時(確か96年)何処のサーキットへ行っても目立っていた事は言うまでも無い。

残念な事に、そのスペシャルF4(勿論、ウエスト956だ)はその後売却され、既にそのスペシャル塗装は過去のものとなっている。ちなみに、スペシャルだったのは実は塗装だけじゃなくて、シャシーそのものにも色々職権乱用?してたんだけどね。

ところで「岡部氏は速いのか？」と聞かれても答えに窮する。推測では「速いかもしれない」が、残念な事に私の目の前ではその速さを披露してくれなかった。

それに「遅い」と言うと怒る。(クルマの事だけでなく、氏に関わる全ての現象について、である)ふと思ったのだが、そうすると「あっちも早い」と言うと怒るのだろうか? 今度試しに聞いてみよう。

鈴鹿のレース村では有名人の岡部氏。そして、いろんな顔を持つ岡部氏。かつては「昼の顔」と「夜の顔」を持っていたこともある。きっとこれからも多面体な存在である事はきっと間違い無い。

ただね岡部さん、最近すごい気になるんだけど、腹出てきてない?

もしこのページが抹消されるような事があったら、それはきっと岡部氏の逆鱗に触れたと理解してください。

何せ、本人の承諾得ずに書きちゃったから・・・。



今通ってるガッコのテスト勉強で100点目指して頑張る岡部氏

